

1

①

会
話

②

雲
行
き

③

絵
画

④

黄
色

⑤

教
科

2

1

①

病
気

②

害
虫

2

A

イ

B

ア

C

エ

3

ア

4

生

5

I

2

II

2

3

1

①

よ

④

む

2

つくし(ちゃん)

3

I

ウ

II

イ

III

ア

4

A・D

5

ら

ん

ぼ

う

6

3

〔順不同・完答〕

配 点

1

各2点×5=10点

2~3

各5点×18=90点

<計>100点

1 小学校2年生までに学習した漢字から出題している。①「口」の部分は三画で書く。つづけて書かないように気をつけよう。
②「雲行き」とは、雲が動いていく様子のこと、転じて物事のなりゆきのこと。「あめかんむり」の三画目は「雨」のように縦におろしてはいけない。③「絵」の「いとへん」は六画で書く。はじめの三画をつづけて書かないように気をつけよう。④「黄」の縦ぼうや横ぼうの数に気をつけよう。⑤「科」は「きへん」ではなく「のぎへん」である。

2

1 ① 次の段落に「農薬がなかったら」病気や害虫によってイネが十分に育たなくなったりして」とある。①の直後の「にかかって」につながる「病気」がはいる。
② ①で確認したように、次の段落に「農薬がなかったら」病気や害虫によってイネが十分に育たなくなったりして」とある。②の直前の「イネを食べる」ものである「害虫」がはいる。
2 A 直後に「農薬がなかったら」とあるので「もし」がはいる。
B 農薬を与えてしまうマイナスの影響の具体例として、殺虫剤が「益虫の数も減らしてしまう」ことを述べているので、「たとえば」がはいる。
C 「殺虫剤によって餌が減ることで間接的に影響を受ける場合もあります」とマイナスの影響をならべているので、「また」がはいる。

3 直前の段落に「除草剤を使うと、田んぼにイネ以外の草がほとんど生えなくなります」とあった。
4 「農薬は」④にとってはマイナスの影響を与えてしまいます」とあるので、農薬が何にマイナスの影響を与えるのかをさがそう。最後の文に「農薬が生態系に与える影響」とあった。

5 I 「殺虫剤は益虫も減らしてしまう」という部分は合っているが、「使ってはいけない」とは述べられていない。「農業にとって大きな貢献をしている」とあった。
II 「殺菌剤も間接的に虫を減らす」とあった。

3

1 ① 「ひきよせる」とは、引っぱって手もとによせることである。いわゆるくんにいろえんぴつをかしたくないので、自分のほうに引っぱっているのである。

④ 「うつむく」とは、下を向くことである。本当はいろえんぴつをかしたくないけれど、先生やみんなにいじわるな子と思われたくないので、かなしい気持ちでしかたなくかしているのである。

2 いわくらくんの話を聞いた先生が「みずさわさん」に話しかけるときに、「つくしちゃん」と言っている。

3 I 直前に「ばん、と」とあるので「たたきました」がはいる。

II 先生に「みずさわさんが、いろえんぴつかしてAませーん」と言っているときにしているしぐさであるため、「(あたしを)ゆびさしました」がはいる。ア・ウ・エでは先生にしかられてしまう。

III 「あたし」が「いわくらくんのほうにおし」たいいろえんぴつを、「やったー！」と言っておりるので、「つかみました」がはいる。

4 「あたし」がいろえんぴつをいわくらくんに「かしてあげる」のであり、いわくらくんから見ると「あたし」がいろえんぴつを自分に「かしてくれる」、先生から見ると「あたし」がいろえんぴつをいわくらくんに「かしてあげてくれる」のである。

5 いわくらくんがえんぴつにはがたをつけたり、けしごむにあなをあげたり、ねんどでつくったイルカをこわしたりしたことが直後で述べられている。そのようないわくらくんの様子や性格を表すことばをさがしていこう。
Ⅲ の行に「らんぼう」とあった。「わざとじゃないことは、わかってた」とあるので、「いじわる」ははいらない。

6 何が「いわくらくんだけじゃない」のかを考えて、どこにいろえんぴつを決めよう。「いじわるな子」と思われるのが、「いわくらくんだけじゃない」けれど、「先生にも」「みんなにも」思われるのはいやだからいろえんぴつをかすことにしたのだった。